

# 富山県スキージャンプ場指定管理者仕様書

富山県スキージャンプ場（以下「ジャンプ場」という。）の指定管理者が行う業務の範囲及び内容等は、この仕様書による。

## 1 趣旨

この仕様書は、ジャンプ場の指定管理者が行う業務の内容及び履行方法について定めることを目的とする。

## 2 法令等の遵守

ジャンプ場の管理に当たっては、この仕様書のほか、次に掲げる法令等に基づき実施する。

- (1) 地方自治法
- (2) 富山県営体育施設条例
- (3) 富山県営体育施設条例施行規則
- (4) 個人情報の保護に関する法律
- (5) 労働基準法、労働安全衛生法、その他労働関係法令
- (6) その他の関係法令（施設の安全確保のための各種規則法令等）

## 3 業務の範囲・内容

### (1) 事務所の設置等

ア 利用の承認等に関する業務を行う事務所は、ジャンプ場付近に指定管理者が設置する。

イ 業務に支障のないように職員を適正に配置するとともに、育成・資質向上を図るため必要な研修等を実施すること。

### (2) 施設の維持管理

ア 危機管理対応

#### (ア) 予防対策

自然災害、人為災害、事故等あらゆる緊急・非常・不測の事態に対しては危機管理体制を構築するとともに、対応マニュアルを作成し、災害時の対応について随時訓練を実施すること。また、消防署等からの指摘があった場合には、直ちに改善措置を講ずること。

#### (イ) 災害対応

上記災害等の際には、遅滞なく適切な措置を講じたうえ、県をはじめ関係機関へ連絡を行うこと。

#### (ウ) 避難所等となった場合の運営協力

施設所在市町村が避難所等として使用する際には、避難所等の管理・運営に協力すること。

イ 施設の管理業務日誌等、諸帳簿を作成し、必要に応じて県に提出する。

ウ 常に善良な管理者の注意義務をもって管理し、適正な利用に供するよう日常巡視点検を行い、必要に応じて格納庫等の補修・修繕を行う。

なお本仕様書は、募集に際して必要とされる業務の標準を示したものである。作業回数の定めのない業務については、指定管理者が適宜判断して行うこと。

(ア) 巡視業務

ジャンプ場内を巡視し、ジャンプ競技以外の利用者や無断利用者へ警告する。

(イ) 除草業務

a 業務内容（夏期、秋期各1回）

ジャンプ場及びその周辺を除草し、最良の状況を確認する。

b 業務範囲

約 9,600 m<sup>2</sup>

(ウ) 除雪業務

a 屋根雪降ろし

建物の屋根雪降ろし、建物周辺の除雪により、建物の安全を確認する。

b 業務箇所

ミディアムヒル（H S＝83m）：審判棟・格納庫・スタートハウス・報道棟・  
インラントラックカッター格納庫

ミディアムヒル（H S＝54m）：審判棟

(エ) 雪止めネット取付・撤去業務（ミディアムヒル（H S＝54m））

降雪・積雪前に雪止めネットを張り、冬期も利用できるように状況を確認する。

(3) 利用の承認

ア 利用承認申請の受付及び案内誘導を行う。

イ 利用者に注意事項を喚起し、ジャンプ場の事前の点検整備及び利用後の原状回復は、利用者が責任を持って行うよう指導する。

(4) 経理事務

光熱水費等の支払い等、ジャンプ場管理に係る経理事務を行う。

4 その他留意事項

(1) 県からの要請への協力

ア 県から、施設の管理運営及び施設の現状等に関する調査の指示等があった場合には、迅速、誠実、かつ積極的な対応を行うこと。

イ その他、県が実施又は要請する業務（県有建築物の定期点検及び緊急安全点検、防災訓練、行・催事イベント、ジャンプ競技大会等の各種大会、要人案内、当該施設の管理に関する会議、監査・検査等）への参加・支援・協力・実施を積極的かつ主体的に行うこと。

**(2) 県と指定管理者で協議・調整を要する事項**

次の事項については、県と指定管理者が調整又は協議を行うこと。

- ア 施設の管理運営に係る各種規程・要綱等を作成する場合
- イ 本仕様書に記載のない事項